



# 通信『ほくと』

編集・発行  
天童市立天童北部小学校  
校長 石澤 明子



## 互いの「ありがとう」溢れ、心温まる

### — 「6年生ありがとう週間」2月22日～3月3日 —

2月22日から3月3日までの7日間、天童北部小学校はいつも以上に温かい雰囲気になりました。この春に卒業する6年生への感謝とお祝いの気持ちを込めて「6年生ありがとう週間」が行われました。次期“最高学年”となる5年生が中心となって企画・運営を行い、4年生から1年生まで全学年が協力し、子どもたちみんなの力で作り上げた素敵な企画がたくさんありました。送る側の在校生からも、送られる側の6年生からも、心のこもった『ありがとう』の思いや言葉が、いろいろな形で相互に行き交った1週間でした。



6年生1人1人の似顔絵に「ありがとう」のメッセージを添えて。



委員会活動でお世話になった6年生へ

6年生からも手作り雑巾と在校生へのメッセージがプレゼントされました。

## 迫力のある北部太鼓を披露～6年生から在校生へ伝統を引き継ぐ～



2月24日～26日の中間休みに、太鼓クラブの6年生の皆さんが、在校生のために『北部太鼓・北斗の響き』を披露してくれました。今年度は、様々な行事が中止になり、練習の成果を発表する機会がありませんでした。しかし、太鼓クラブの6年生の皆さんから、卒業を前に、ぜひ、在校生や保護者の皆さんに披露したいと相談があり、実現した発表会です。

2年生の感想には、「回りながら移動するところがカッコ良かった」「私もいつか、北部太鼓をたたいてみたい」「迫力があってすごかった、バチを回すところがすごかった」とありました。6年生の太鼓クラブの皆さんの雄姿は、在校生の心と思い出にしっかりと刻まれました。



# 好奇心と意欲が高まる北部学区の歴史と文化

## — 3年生「昔の暮らし・地域の歴史と文化を学ぶ」 —

2月26日（金）、3年生が本校の学校後援会長の佐藤茂男さんから、地域の歴史や文化に関わる貴重なお話をたくさんお聞きしました。佐藤さんは、本校のPTA会長さんをされていたこともあり、天童北部小学校の歴史についてもお話をしてくださいました。

今から39年前、北部小学校ができたころには、周りが田んぼや畑だったこと、お借りした近くの田んぼで収穫したもち米を使って、学校の体育館で、全校生で餅つきをして食べたことなどを、懐かしそうに語っていただきました。

休み時間にも、熱心に質問する姿も見られました。

さらに、地域に伝わる歴史の一つであり、北部太鼓の由来ともなっている石棒「雷様（らいさま）のバチ」の実物や昔の人たちが実際に家庭で使っていた貴重な日用品、そして、地獄極楽を描いた「曼荼羅」などを見せていただきながら、北部学区の歴史や文化についての学びを深めました。



## ☆ 今後の主な予定 ☆

日	月	火	水	木	金	土
28	3/1 きらきらぼし	2	3 交通指導員さんへの感謝の会	4 通学班長会	5	6
7	8	9	10 表彰朝会	11	12 サケの稚魚放流（2・3年生）	13
14	15	16 卒業式練習	17 北斗賞表彰	18 修了式 ※お弁当持参	19 卒業証書授与式	20 春休み ～4/7まで

## 交通指導員さんへの感謝の会

3月3日（水）、5年生のプロジェクト委員会主催で、交通指導員さんへ感謝する会を開催しました。今回は、全校児童が参加することができませんでしたが、学校を代表して5年生の皆さんが、日頃のご指導への感謝と労いの言葉をお伝えしました。出口孝一指導員さん、阿部梢指導員さん、これからも北斗っ子の安全・安心な登校のために、ご指導をよろしくお願いたします。

感謝の言葉とともに、お花と全校児童からの手紙を贈呈



## ありがとうございます！

本校元PTA会長の佐野 宏美 様より今年度も「子どもたちの豊かな成長に役立ててほしい」とたくさんの図書をご寄贈いただきました。誠にありがとうございます。図書室の『さの文庫』の書架には、子どもたちに人気の良書が揃い一層充実しました。今年度は、読みかせ用の「拡大絵本」もいただきました。読み聞かせの時間に、各クラスで披露する予定です。

